



ねんちょうだより



令和8年6月4日
川口市立舟戸幼稚園
年長組

アジサイの花がきれいに色づき始め、外遊びが楽しい季節となりました。
子どもたちは汗をかきながら園庭で虫探しや砂遊びをしたり、室内では造形遊びやごっこ遊びをしたりして友達や教師と一緒に遊びの場をつくりながら元気に遊んでいます。遊びを通して自分の思いを友達に伝えたり、自分らしさを発揮したりする姿が見られます。更に楽しく充実した幼稚園生活が送れるよう関わっていきたくと思います。

今後一人一人の思いや考えを認めながら、子どもたちの成長を援助してまいります。

グリーンセンターにもう一回行きたいね

グリーンセンター遠足後、早速楽しかったことを遊びに取り入れました。絵をかいたり、電車をつくったり、アイスクリームや焼きそばなど売店で売っていたものをつくったり、経験したことを遊びに取り入れる姿が見られました。わくわく広場に行きたかった思いから、巧技台を使ってアスレチックをつくって遊びました。「ここ（遊戯室）をグリーンセンターみたいにするのはどう？」と相談すると、「焼きそばをつくりたい」「わたあめは？」と話す姿があり、友達のアイデアを取り入れながら遊びが広がっていきました。他には「トンネルをつくらうよ」「虫や木もつくらう」「電車の線路はどこにする？」「自動販売機があったよね」など、アイデアが溢れていました。そして、一人一人が思いやイメージを実現させようと試行錯誤したり、友達と協力したりしてつくったり、つくったもので遊んだりしていくことで、さらに思いが溢れていきました。年長さんが遊んでいるところを年中さんが覗いている姿に気付き、「年少さんや年中さんも招待してあげよう」「びっくりさせたいね」という声が聞こえました。様々なものをつくったり、クラスで相談したりして、舟戸グリーンセンターをつくり、楽しめるようにしていきたいと思います。このグリーンセンターごっこを通して、友達と関わりながら、体を動かして遊ぶ心地よさやイメージしたことを表現する楽しさ、友達と一緒に協力してつくり上げる達成感などが味わえるように、今後も援助していきたくと思います

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の『健康な心と体』『協同性』『数量や図形標識や文字などへの関心・感覚』『言葉による伝え合い』『豊かな感性と表現』につながる姿が見られます。

大好き水遊び

暑い日が続くようになってきたことで、子どもたちは砂場で裸足になって砂や水の感触を味わいながら、水遊びを楽しんでいます。友達と一緒に力を合わせながら「どうしたら水が流れていくのか」、何度も考えながら、試したり工夫したりして遊ぶ姿が見られています。水が途中で止まってしまうと、「ここがつながっていないから？」「砂で坂道にしてみよう」と友達と考え合い、水が流れると友達と一緒に喜び合い、また新しい水が通る道づくりに挑戦して繰り返し遊ぶことを楽しんでいます。今後も、いろいろな方法で砂や水に親しみながら、試したり工夫したり、感触や心地よさを味わったりする経験を大切にしていきたいと思います。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の『健康な心と体』『協同性』『思考力の芽生え』『自然との関わり・生命尊重』『言葉による伝え合い』『豊かな感性と表現』につながる姿が見られます。

6・7月は次のようなねらいをもって進めていきます

- 自分なりの目当てをもち、友達と考えを出し合いながら遊びを進めることを楽しむ。
- 砂・土・水の感触を味わいながら、試したり工夫したりして遊ぶ。
- 友達と一緒に経験したことを、様々な方法で表現したり、遊びに取り入れたりしようとする。
- 梅雨の時期の自然に関心をもつ。

